

令和5年度 事業計画及び保険者機能強化予算について

- 石川支部の課題
- 課題を踏まえた事業計画(案)

【参考資料】石川支部の現状

医療費情報、健診情報から見る石川支部の課題

課題 1

○「**新生物**」による入院医療費が、全国平均を上回る。

◇喫煙者の割合は全国平均を下回っているが、新生物の入院医療費の中で「肺がん」による入院医療費が最も高い。

課題 2

◎「**内分泌、栄養及び代謝疾患**」は入院医療費・入院外（通院）医療費ともに全国平均を上回る。

◇代謝のリスク保有率は全国平均を上回っている。

◇メタボ該当者及び予備群の割合は全国平均を下回っているが、経年的に増加傾向にある。

◇生活習慣の中でも、特に運動不足や足腰の筋力低下のリスクが目立つ。

◇糖尿病性腎症を原因とした新規透析患者が、経年的に増加傾向にある。

◇歯科の1人当たり医療費が全国平均を下回り、特に受診率は全国平均を大きく下回る。

課題 3

◎ **ジェネリック医薬品の使用割合が全国平均を下回る。**

◇ジェネリック医薬品の使用割合はおおむね80%を超えてきたが、全国平均を下回っている。

◇昨年度実施した服薬状況の分析により、有害事象のリスクが一定数あることがわかったため、引き続き服薬リテラシーの向上が必要。

支部の課題を踏まえた令和5年度の事業計画（案）について

課題		主な事業（案）
1	<p>◎『新生物』による入院医療費が、全国平均を上回る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喫煙者の割合は、全国平均を下回っているが、新生物の入院医療費の中で『肺がん』による入院医療費が最も高い。 	<p>(本人向け) 生活習慣病予防健診の案内</p> <p>(家族向け) 県内市町開催の集団健診への誘導</p>
2	<p>【重点施策】</p> <p>◎『内分泌、栄養及び代謝疾患』は入院医療費・入院外（通院）医療費ともに全国平均を上回る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代謝のリスク保有率は全国平均を上回っている。 ・メタボ該当者及び予備群の割合は全国平均を下回っているが、経年的に増加傾向にある。 ・メタボや代謝のリスクに関連する生活習慣の中でも、特に運動不足や足腰の筋力低下のリスクが目立つ。 ・糖尿病性腎症を原因とした新規透析患者が経年的に増加傾向にある。 ・新規透析者の年齢構成では60歳代が最も多いことから、糖尿病→腎症が起こる40歳代からのメタボ対策が重要。 ・歯科の1人当たり医療費が全国平均を下回り、特に受診率は全国平均を大きく下回る。 	<p>健診機関における健診当日の特定保健指導の実施拡大</p> <p>民間専門機関による特定保健指導の実施拡大</p> <p>未治療者への受診勧奨</p> <p>事業所向け健康出前講座の実施</p> <p>健康企業宣言事業所の拡大（訪問勧奨・電話勧奨）</p> <p>健康宣言事業の取組みサポート</p> <p>広報活動を通じた歯周病予防の周知</p>
3	<p>◎ジェネリック医薬品の使用割合が全国平均を下回る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリック医薬品の使用割合はおおむね80%を超えてきたが、全国平均を下回っている。 ・昨年度実施した服薬状況の分析により、有害事象のリスクが一定数あることがわかったため、引き続き服薬リテラシーの向上が必要。 	<p>医療機関・薬局と連携したジェネリック医薬品の使用促進</p> <p>適正服薬促進のための通知事業</p>

【参考資料】

1. 適用情報

年度	事業所数	加入者数	被保険者数	被扶養者数	平均標準報酬月額
2019	22,557	448,022	279,843	168,179	280,928
2020	22,996	443,931	279,374	164,557	278,978
2021	23,506	440,764	279,548	161,216	281,594

2. 医療費情報

2-1. 医療費3要素(診療種別)

<総計(入院・入院外・歯科)>

年度	1人当たり医療費		受診率		1件当たり日数	1日当たり医療費
	年齢調整後	年齢調整後				
2019	183,942.0	182,755.8	7,737.5	7,709.5	1.59	14,992.7
2020	174,961.3	173,897.8	6,956.1	6,932.9	1.57	16,018.1
2021	186,888.2	185,722.6	7,444.3	7,417.7	1.54	16,273.3

<入院>

年度	1人当たり医療費		受診率		1件当たり日数	1日当たり医療費
	年齢調整後	年齢調整後				
2019	57,898.8	57,362.8	112.5	111.9	10.22	50,363.1
2020	53,151.0	52,693.4	100.3	99.9	10.20	51,943.0
2021	55,462.2	54,988.8	102.3	102.0	9.94	54,531.3

<入院外>

年度	1人当たり医療費		受診率		1件当たり日数	1日当たり医療費
	年齢調整後	年齢調整後				
2019	108,089.6	107,445.3	6,121.6	6,095.7	1.40	12,607.9
2020	103,935.1	103,327.2	5,446.9	5,425.1	1.38	13,825.9
2021	112,616.8	111,932.2	5,830.6	5,805.9	1.38	14,046.1

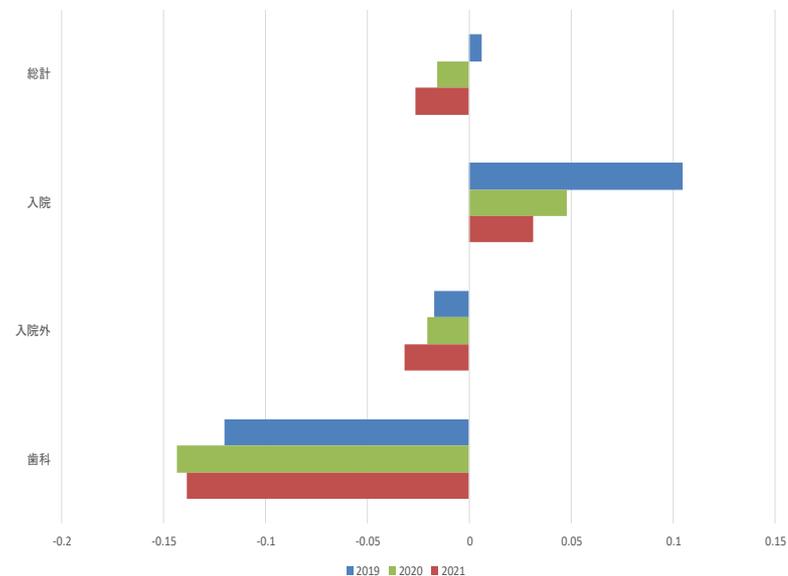
<歯科>

年度	1人当たり医療費		受診率		1件当たり日数	1日当たり医療費
	年齢調整後	年齢調整後				
2019	17,953.6	17,947.7	1,503.4	1,501.8	1.69	7,051.7
2020	17,875.2	17,877.3	1,408.9	1,407.9	1.69	7,504.1
2021	18,809.1	18,801.6	1,511.4	1,509.8	1.62	7,678.4

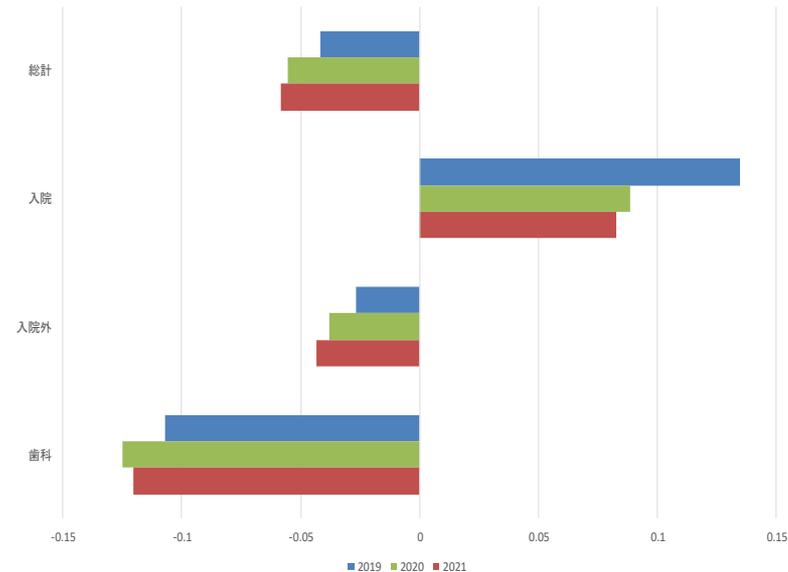
※ 1人当たり医療費(医療費/人数)
 = 1人当たり件数(件数/人数) × 1件当たり日数(日数/件数) × 1日当たり医療費(医療費/日数)

※ 受診率 = 1,000人当たり件数

1人当たり医療費の地域差指数-1



受診率の地域差指数-1



【参考資料】

2-2. 疾病分類別1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度(疾病分類が不明なものを除く。)

<入院>

年度	I 感染症及び寄生虫症	II 新生物	III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機能の障害	IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	V 精神及び行動の障害	VI 神経系の疾患	VII 眼及び付属器の疾患	VIII 耳及び乳突突起の疾患	IX 循環器系の疾患	X 呼吸器系の疾患
2019	0.005	0.047	▲0.001	0.008	0.009	0.015	0.006	0.001	0.005	▲0.001
2020	0.004	0.020	0.002	0.012	0.008	0.014	0.005	▲0.000	▲0.002	▲0.000
2021	0.007	0.023	0.001	0.011	0.009	0.009	0.006	0.000	▲0.009	▲0.003

年度	XI 消化器系の疾患	XII 皮膚及び皮下組織の疾患	XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患	XIV 泌尿路生殖器系の疾患	XV 妊娠、分娩及び産じょく	XVI 周産期に発生した病態	XVII 先天奇形、変形及び染色体異常	XVIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	XIX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	XX 特殊目的コード
2019	0.009	0.001	0.011	0.000	▲0.001	▲0.009	0.001	▲0.000	▲0.000	▲0.000
2020	0.003	▲0.000	0.010	▲0.000	▲0.003	▲0.014	▲0.004	▲0.001	▲0.000	▲0.003
2021	▲0.001	▲0.000	0.007	▲0.000	▲0.003	▲0.011	0.003	▲0.001	▲0.002	▲0.013

<入院外>

年度	I 感染症及び寄生虫症	II 新生物	III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機能の障害	IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	V 精神及び行動の障害	VI 神経系の疾患	VII 眼及び付属器の疾患	VIII 耳及び乳突突起の疾患	IX 循環器系の疾患	X 呼吸器系の疾患
2019	0.007	0.001	0.003	0.013	▲0.002	▲0.000	▲0.003	▲0.002	▲0.002	▲0.016
2020	0.007	0.002	0.006	0.012	▲0.003	▲0.000	▲0.003	▲0.002	▲0.005	▲0.014
2021	0.006	0.001	0.006	0.011	▲0.003	▲0.001	▲0.002	▲0.002	▲0.007	▲0.014

年度	XI 消化器系の疾患	XII 皮膚及び皮下組織の疾患	XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患	XIV 泌尿路生殖器系の疾患	XV 妊娠、分娩及び産じょく	XVI 周産期に発生した病態	XVII 先天奇形、変形及び染色体異常	XVIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	XIX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	XX 特殊目的コード
2019	▲0.008	0.002	0.000	▲0.006	0.000	▲0.001	0.001	▲0.002	▲0.003	▲0.000
2020	▲0.008	0.001	▲0.000	▲0.006	0.000	▲0.001	0.001	▲0.002	▲0.002	▲0.002
2021	▲0.008	0.000	▲0.000	▲0.007	0.000	▲0.001	0.001	▲0.003	▲0.003	▲0.006

※1 地域差指数は年齢調整後のものである。

※2 疾病不明のものは掲載していないため、各疾病の地域差指数-1の寄与度の合計は診療種別(入院・入院外)の1人当たり医療費の地域差指数-1に一致しない場合がある。

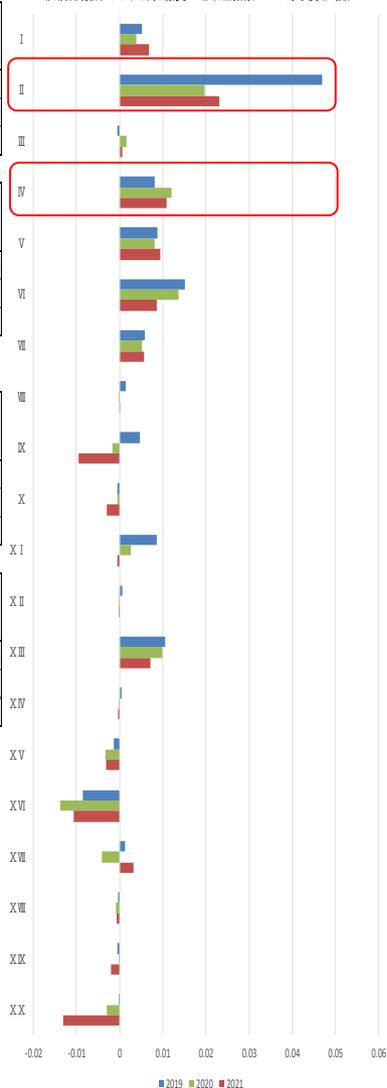
2-3. 診療時間外受診の加入者1人当たり算定回数の地域差指数-1

年度	初診	再診
2019	▲0.174	▲0.489
2020	▲0.239	▲0.536
2021	▲0.240	▲0.527

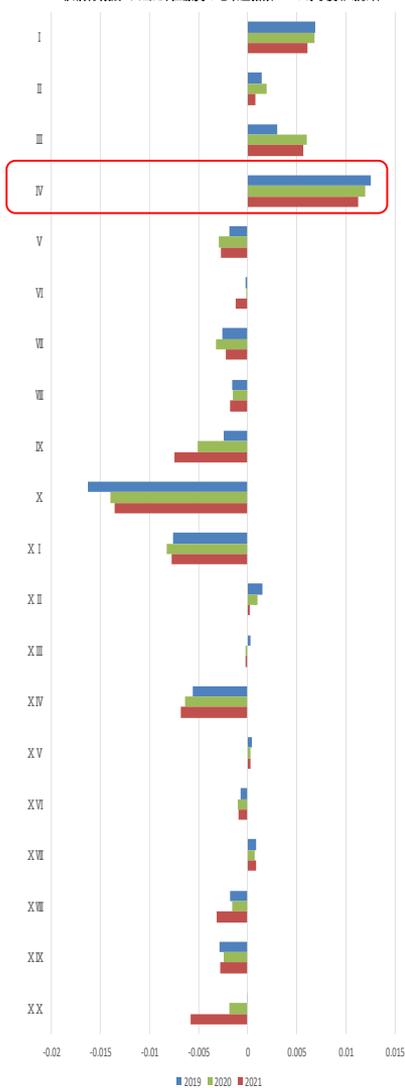
※ 地域差指数は年齢調整後のものである。

※地域差指数-1とは、医療費等の地域差を示す指標として、1人当たり医療費等について年齢調整し、全国平均を0として指数化したものであり、0より大きい数値であれば全国平均より高い水準にあり、0より小さい数値であれば全国平均より低い水準にあることを示す。

疾病分類別1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度(入院)



疾病分類別1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度(入院外)



【参考資料】

3. 健診情報

3-1. 健診受診率等

年度	生活習慣病予防健診受診率	事業者健診データ取得率	特定健診受診率	特定保健指導実施率	勤労後3月以内受診率	コロナヘルス宣言事業所数
2019	57.1%	13.3%	30.8%	25.2%	10.8%	824
2020	54.2%	13.6%	28.5%	20.3%	12.6%	1,023
2021	57.7%	14.2%	31.7%	24.8%	13.6%	1,151

※「勤労後3月以内受診率」の2021年度について、レセプトによる受診状況が確認できる2021年7月健診受診分(2022年1月発送分)までを集計対象としている。

3-2. 健診結果及び問診結果

年度	①メタボリックシンドロームのリスク保有率		②メタボリックリスク予備群の割合		③腹囲のリスク保有率		④血圧のリスク保有率		⑤脂質のリスク保有率	
	地域差指数-1		地域差指数-1		地域差指数-1		地域差指数-1		地域差指数-1	
2019	15.3%	▲ 0.013	12.9%	▲ 0.050	35.4%	▲ 0.040	42.4%	0.012	27.4%	▲ 0.047
2020	16.2%	▲ 0.022	13.4%	▲ 0.038	36.9%	▲ 0.029	43.8%	▲ 0.009	28.9%	▲ 0.033
2021	16.2%	▲ 0.015	13.0%	▲ 0.060	36.2%	▲ 0.041	44.3%	0.002	28.8%	▲ 0.022

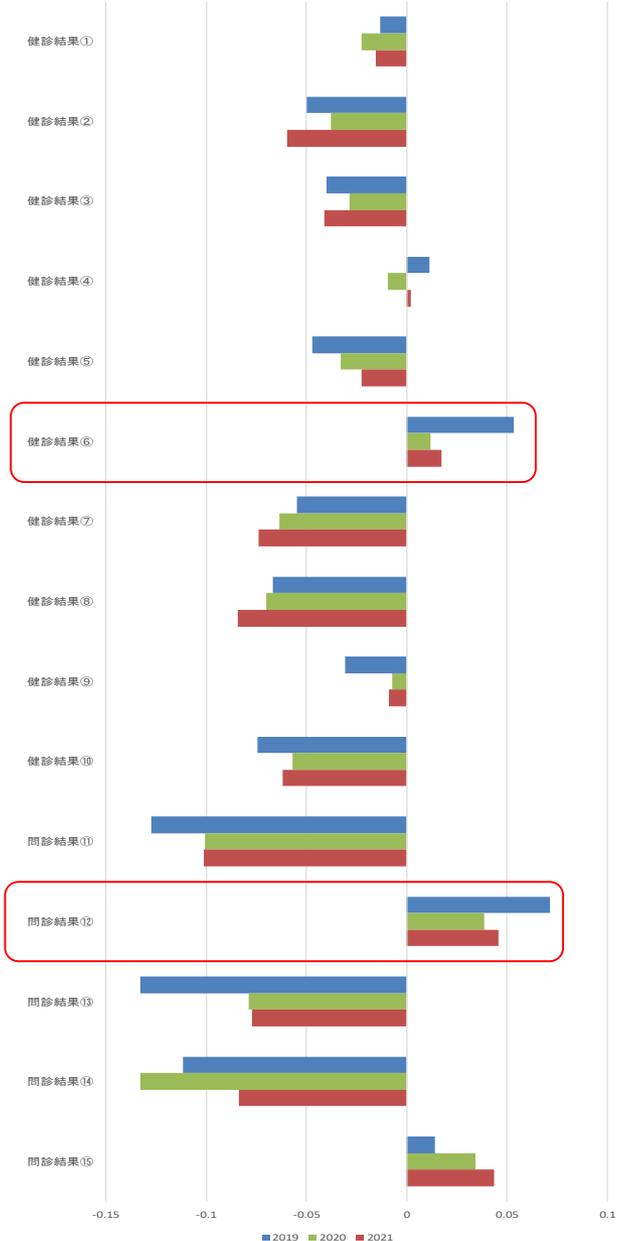
年度	⑥代謝のリスク保有率		⑦喫煙者の割合		⑧BMIのリスク保有率		⑨中性脂肪のリスク保有率		⑩HDLコレステロールのリスク保有率	
	地域差指数-1		地域差指数-1		地域差指数-1		地域差指数-1		地域差指数-1	
2019	15.9%	0.053	30.7%	▲ 0.055	28.9%	▲ 0.067	20.3%	▲ 0.030	4.9%	▲ 0.075
2020	15.5%	0.012	29.6%	▲ 0.064	30.0%	▲ 0.070	21.5%	▲ 0.007	5.1%	▲ 0.057
2021	15.8%	0.018	28.6%	▲ 0.074	29.5%	▲ 0.084	20.4%	▲ 0.009	4.8%	▲ 0.062

年度	⑪体重10kg以上増加者の割合		⑫運動習慣要改善者の割合		⑬食事習慣要改善者の割合		⑭飲酒習慣要改善者の割合		⑮睡眠で休養が取れていない者の割合	
	地域差指数-1		地域差指数-1		地域差指数-1		地域差指数-1		地域差指数-1	
2019	36.1%	▲ 0.127	75.0%	0.071	47.3%	▲ 0.133	12.5%	▲ 0.112	41.0%	0.014
2020	38.0%	▲ 0.101	72.4%	0.039	48.3%	▲ 0.079	11.7%	▲ 0.133	37.9%	0.034
2021	38.1%	▲ 0.101	72.4%	0.046	48.7%	▲ 0.077	11.9%	▲ 0.084	38.5%	0.044

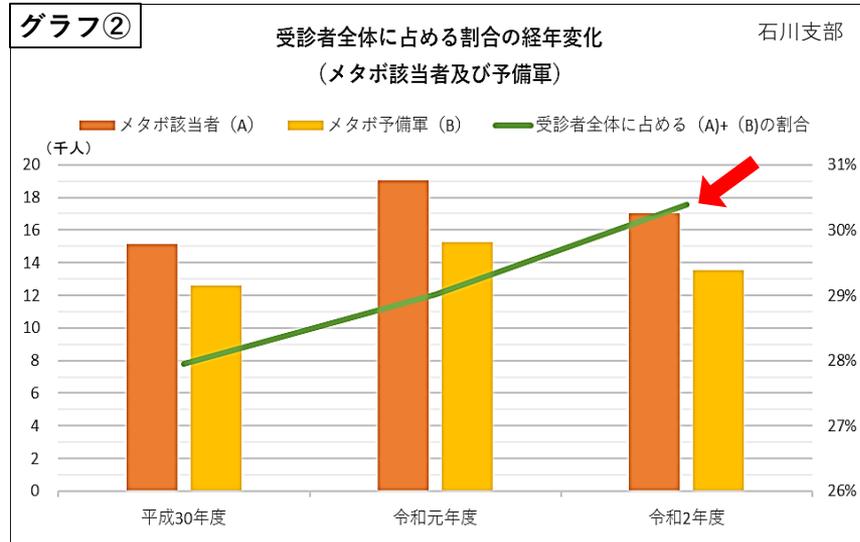
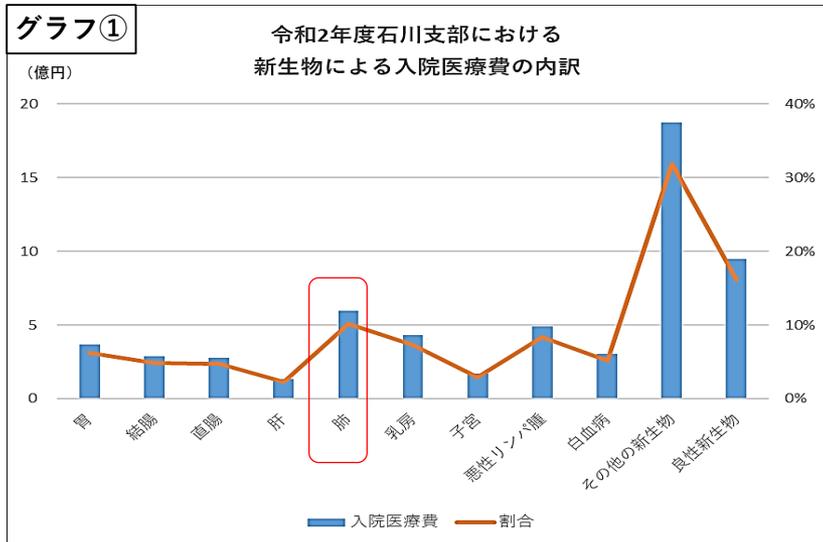
※1 生活習慣病予防健診及び事業者健診の健診結果及び問診結果を集計対象としている。

※2 地域差指数は年齢調整後のものである。

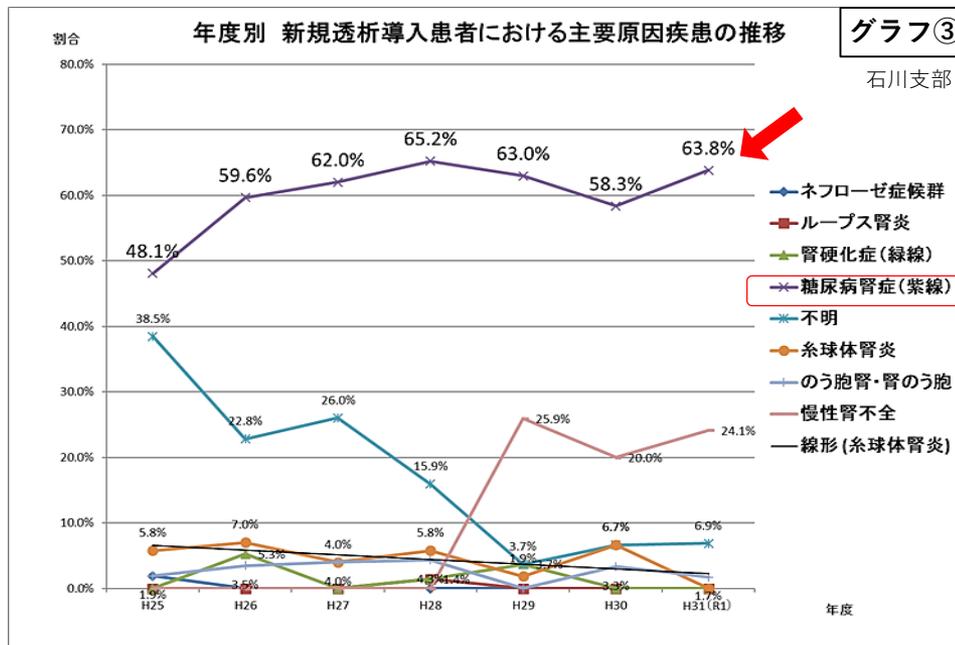
健診結果及び問診結果の地域差指数-1



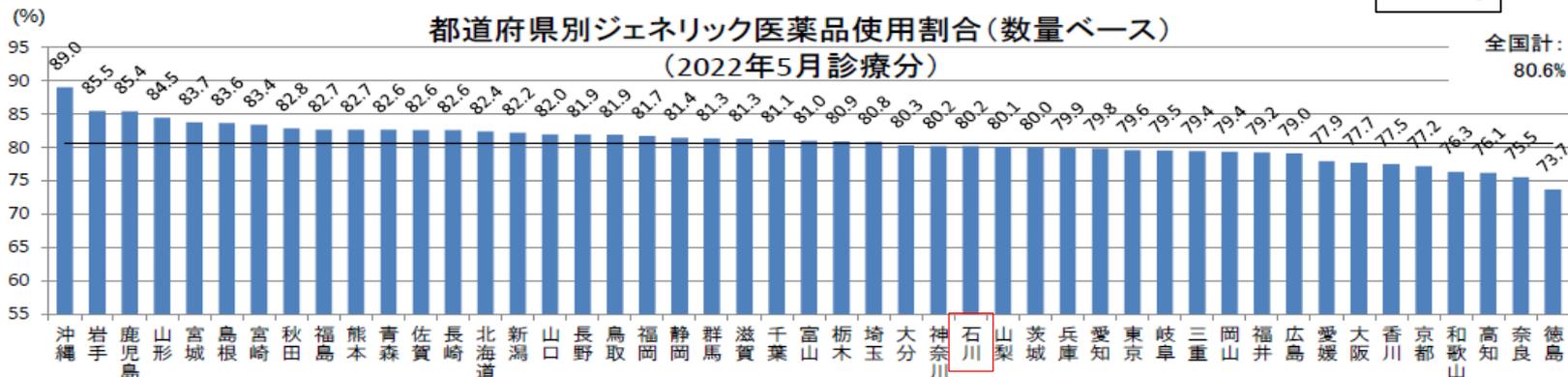
【参考資料】



※「その他の新生物」、「良性新生物」については複数の新生物を併せた数値



グラフ④



注1. 協会けんぽ(一般分)の医科、DPC、歯科、調剤レセプトについて集計したものである。(ただし、電子レセプトに限る。)

なお、DPCレセプトについては、直接の診療報酬請求の対象としていないコーディングデータを集計対象としている。

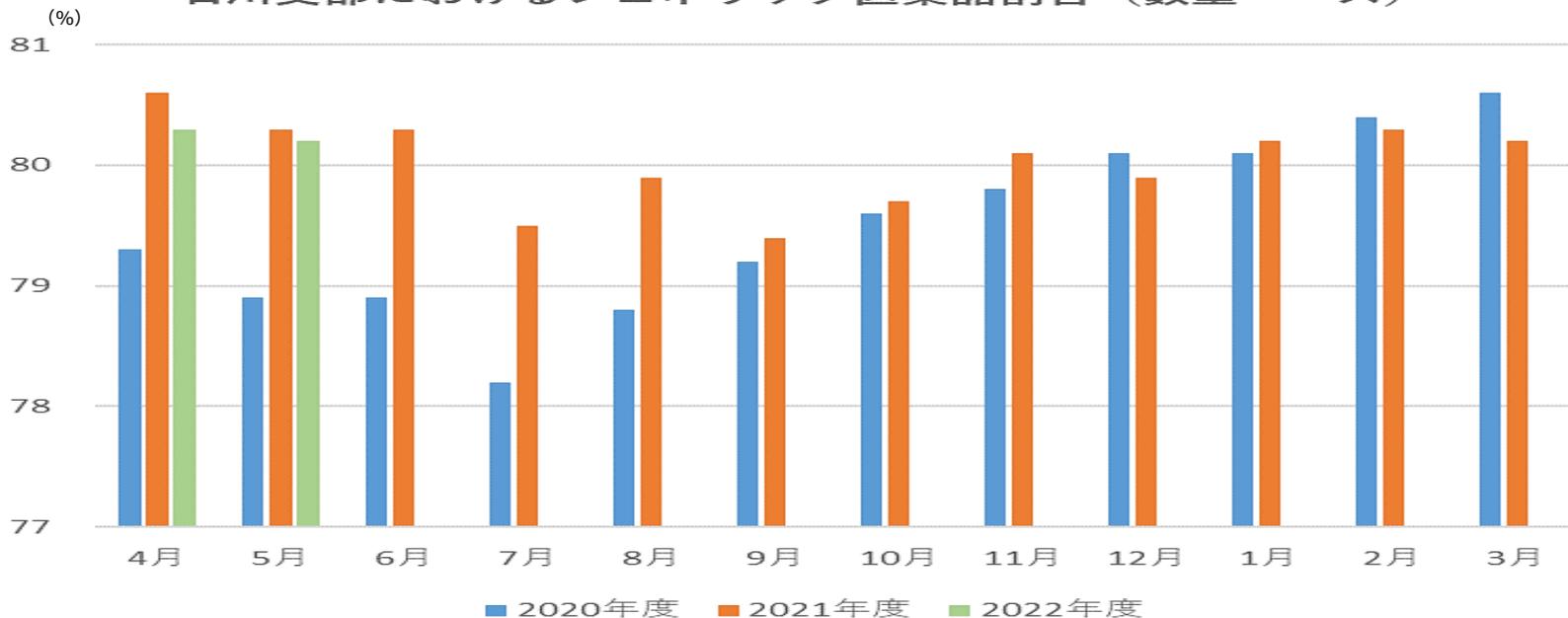
注2. 「数量」は、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えたものをいう。

注3. 都道府県は、加入者が適用されている事業所所在地別に集計したものである。

注4. [後発医薬品の数量] / ([後発医薬品のある先発医薬品の数量] + [後発医薬品の数量]) で算出している。医薬品の区分は、厚生労働省「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報」による。

グラフ⑤

石川支部におけるジェネリック医薬品割合(数量ベース)



○令和3年度支部KPI達成状況及び令和4年度KPI進捗状況

項番	項目	令和3年度		令和4年度	
		KPI	実績	KPI	実績
1	生活習慣病予防健診実施率	60.5%	57.7%	61.0%	
2	事業者健診データ取得率	15.6%	14.2%	16.1%	
3	被扶養者の特定健診実施率	32.7%	31.7%	33.3%	
4	被保険者の特定保健指導の実施率	29.1%	23.3%	33.2%	
5	被扶養者の特定保健指導の実施率	7.0%	4.9%	8.4%	
6	受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合	11.8%	12.6%	13.8%	
7	健康宣言事業所数	1,100	1,151	1,310	9月末時点 1,230
8	全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合	66.5%	66.7%	66.5%	6月末時点 68.3%
9	ジェネリック医薬品使用割合	80.0%	80.2%	80.0%	5月末時点 80.2%

【参考資料】

健診結果及び問診結果の基準

項目	基準	項目	基準
①メタボリックシンドロームのリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・③かつ④～⑥のうち2項目以上に該当 ・分母は集計対象データ総数 	⑩HDLコレステロールのリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・HDLコレステロール40mg/dl未満 ・分母はHDLコレステロールの検査値のあるデータの総数
②メタボリックリスク予備群の割合	<ul style="list-style-type: none"> ・③かつ④～⑥のうち1項目に該当 ・分母は集計対象データ総数 	⑪体重10kg以上増加者の割合	<ul style="list-style-type: none"> ・分子は「20歳の時の体重から10kg以上増加している」に「はい」と回答した者の数 ・分母は上記に関する回答のあるデータの総数
③腹囲のリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・内臓脂肪面積が100cm²以上 ・内臓脂肪面積の検査値がない場合は、腹囲が男性で85cm以上、女性で90cm以上 ・分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数 	⑫運動習慣要改善者の割合	<ul style="list-style-type: none"> ・分子は「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上1年以上実施している」、「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施」、「ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い」に2問以上「いいえ」と回答した者の数 ・分母は上記に関する回答のあるデータの総数
④血圧のリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、または高血圧に対する薬剤治療あり ・分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数 	⑬食事習慣要改善者の割合	<ul style="list-style-type: none"> ・分子は「人と比較して食べる速度が速い」に「速い」と回答、「就寝前の2時間以内に夕食をとること1が週に3回以上ある」に「はい」と回答、「朝食を抜くことが週に3回以上ある」に「はい」と回答、「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある」に「はい」と回答、これらのうち2項目以上に該当する者の数 ・分母は上記に関する回答のあるデータの総数
⑤脂質のリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、または脂質異常症に対する薬剤治療あり ・分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数 	⑭飲酒習慣要改善者の割合	<ul style="list-style-type: none"> ・「お酒(日本酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度」に「毎日」と回答し、かつ「飲酒日の1日当たりの飲酒量」に「2～3号未満」「3号以上」と回答、もしくは「お酒(日本酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度」に「時々」と回答し、かつ「飲酒日の1日当たりの飲酒量」に「3合以上」と回答した者の数 ・分母は上記に関する回答のあるデータの総数
⑥代謝のリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・空腹時血糖110mg/dl以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ・空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1c 6.0%以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ・分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数 	⑮睡眠で休養が取れていない者の割合	<ul style="list-style-type: none"> ・分子は「睡眠で休養が十分とれている」に「いいえ」と回答した者の数 ・分母は上記に関する回答のあるデータの総数
⑦喫煙者の割合	<ul style="list-style-type: none"> ・分子は「現在、たばこを習慣的に吸っている」に「はい」と回答した者の数 ・分母は上記に関する回答のあるデータの総数 		
⑧BMIのリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・BMI25以上 ・分母はBMIの値のあるデータの総数 		
⑨中性脂肪のリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・中性脂肪150mg/dl以上 ・分母は中性脂肪の検査値のあるデータの総数 		